

技術職として西宮市役所で、実際にどれぐらいのシゴトを、どんなふうに行っているのか。またどんな経験を、どんなことを意識して業務を行っているのか。1つの事業を例にして紹介します。



「やってみると、思ったよりよかった。そのひとこと、尽きる。」

土木局副参事 池口昌仁
(兵庫県西宮土木事務所派遣)

平成18年4月入庁
下水水路維持課 3年
↓
立場の違い、権限行使の違いが勉強になる
平成21年4月人事異動
道路補修課 4年
↓
管理部門から建設部門へ
管理部門での経験を生かし、
維持管理を意識した設計を
心がける。
平成25年4月人事異動
道路建設課 5年
↓
昇任し、兵庫県へ派遣
平成30年4月人事異動
土木局副参事 兵庫県西宮土木事務所派遣

今につながる、思い出深い出来事

住民の方から要望を受けた際に、担当者としてよかれと思って対応したところ、別の方から苦情を受けることがありました。これは、別の方にとっては不利益とを感じる点があったことに、考えが至らなかったためです。

行政の担当者としては、多方面から物事をとらえる視野の広さの重要性を学び、現在も市民サービスとは何かをよく考えながら業務を行うようにしています。

シゴトで培った自分のルール

仕事を貯めこまないように心がけています。例えば、「この仕事の期限は来週なので、来週にやればいい。」と考えたとしても、いざ来週になると、当日中に片付けないといけない案件が立て続けに発生するという事態がよくあります。期限が先の案件でも、余裕を持って進めておけば、緊急の案件にも即座に対応できるし、仕事の質を高めることができると思います。

交渉などにおける心構え

相手の話をよく聞き、主張のキーポイントを探るようにしています。そこを押さえて工事などを進めることで、のちのちのトラブル防止にもつながり、スムーズに工事等を進めることができます。逆に、そこを押さえきれていないと、予期せぬトラブルが起こったり、工事の遅れに繋がったりします。

事業名

山手幹線 (羽衣工区)
二次改築事業

内容

- 施工延長 L=500m 幅員 W=22m
- ①電線共同溝整備による無電柱化
 - ②バリアフリーに配慮した歩道整備
 - ③環境と走行安全性に配慮した車道整備

山手幹線とは・・・

東は尼崎市の大阪府境から、西は神戸市長田区までを結ぶ、全長約 30km の都市計画道路です。阪神間臨海部には国道 2 号線、43 号線、そして山手幹線の 3 路線の東西幹線道路があります。2 本の国道が『道路』としての顔を持つ一方で、山手幹線は沿道の街の雰囲気を感じられる『街路』としての顔を持っています。西宮市域は平成 20 年 3 月に全線開通しましたが、施工年の違いにより、部分的に二次改築が必要となっています。



Before

寿町・分銅町工区

阪急夙川駅から東側、国道 171 号線までを結ぶ区間。写真下部の羽衣橋取付部の工事には、平成 13 年 10 月から平成 15 年 6 月末までの、2 年近い時間を要した。

After



施工前 平成 25 年

市

平成 25 年度
測量・設計業務

積算・設計委託、コンサル作成の図面をもとに地元などに説明。

民間

現地測量・図面等作成

平成 26～28 年度
電線共同溝、
道路改良工事

工事発注・現場監理

工事



施工後 平成 29 年

平成 29～30 年度
電線管理者による
架空線埋設・電柱抜柱

工事発注・現場監理

工事中